

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高2	普通科(一貫特進、 国公立特進)	英語	コミュニケーション英語 II	5	必修

教科書	Genius English Communication II (大修館)
その他の教材	Genius English Communication II 学習ノート (大修館) Genius English Communication II 文法・構文ドリル (大修館) Database 3000/4500(桐原書店)

目標	<p>①英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持つことができる。</p> <p>②英語を通じて、平和・音楽、異文化理解、科学技術、紛争と子ども、日本文学、世界遺産、絵画・芸術、動物・心理、哲学・生き方、ジャーナリズムなどの話題に関する情報や考えなどを的確に理解することができる。</p> <p>③英語を通じて、平和・音楽、異文化理解、科学技術、紛争と子ども、日本文学、世界遺産、絵画・芸術、動物・心理、哲学・生き方、ジャーナリズムなどの話題に関する自分の考えや概要などを適切に伝えることができる。</p> <p>④言語の使用場面や目的に合わせて、語彙・文法事項を適切に運用することができる。</p>
学習のねらい	<p>(関心・意欲・態度) コミュニケーションに関心を持ち、積極的な態度で聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動に参加しているか。</p> <p>(外国語表現の能力) 様々な話題に関して、情報や考えなど、相手に伝えようとする事柄を、英語で話したり、書いたりして、適切に表現することができるか。</p> <p>(外国語理解の能力) 様々な話題に関して、情報や考えなど相手が伝えようとする事柄を的確に理解することができる。また、聞き手に伝わるように適切に音読することができる。</p> <p>(知識・理解) 様々な話題についての学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。</p>
定期考査	中間考査・期末考査ともに実施 (年5回)
評価の観点 および 評価の方法	各学期とも中間試験40%程度、期末試験40%程度および平常点20%程度。 平常点は、授業への参加態度の積極性、普段のノートテイキング状況、ワークブック提出による自学自習の態度、小テスト、単元テストなどの成績などにより評価する。 学年の評価は1学期、2学期、3学期の評価の平均とする
履修上の注意	「コミュニケーション英語 I」を履修した後履修する。

桜の聖母学院中学校・高等学校 H29(2017/18)年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学 期	4 月	Lesson1 Hanamizuki(説明文) 機能：由来について伝える，描写する，要約する 文法事項：It の用法(1) [It seems that ~, it takes/costs~], have/get + 目的語 + 過去分詞	小テスト  ノート提出
	5 月	Lesson2 Learning Language, Learning Self(エッセイ) 機能：経験について伝える，要約する 文法事項：受動態[群動詞, It' s said/believed ~, get + 過 去分詞], 受け身の動名詞	【一学期中間考査】
	6 月	Lesson3 Nature Technology(科学に関する論説文) 機能：説明する，詳しく解説する，要約する 文法事項：複合関係代名詞(whoever, whichever, whatever), 複合関係形容詞(whatever, whichever), 複合 関係副詞(whenever, whenever, however), 関係副詞[非制 限用法]	小テスト  ノート・ワークブック提出
	7 月	Lesson 4 Ahmed's Gift of Life(説明文, モノログ) 機能：主張する，理由を述べる，要約する 文法事項：仮定法(I wish ~, as if ~, were to ~, If S should ~, if it were not for ~)	【一学期末考査】
夏季休業			
2 学 期	8 月	Lesson 5The World of Miyazawa Kenji is Our World 場面：エッセイを読む。 機能：紹介する，要約する 文法事項：無生物主語, It の用法(2) [強調構文]	小テスト  ノート・ワークブック提出
	9 月		
	10 月	Lesson 6Machu Picchu: City in the Clouds(紹介文) 機能：説明する，例証する，要約する 文法事項：動名詞[having + 過去分詞], 不定詞(1) [to have + 過去分詞]	【二学期中間考査】
	11 月	Lesson 7 Paul Klee: A Musical Painter(伝記) 機能：記述する，特徴を詳しく述べる，要約する 文法事項：関係代名詞(1) [関係代名詞+I think など, what の慣用表現], 語順・同格	小テスト  ノート・ワークブック提出
12 月	Lesson 8 Emotions Gone Wild(心理に関する説明文) 機能：仮定する，報告する，要約する 文法事項：There 構文[there + be 以外の動詞], 関係代名 詞(2)[二重限定]	【二学期末考査】	
冬季休業			
3 学 期	1 月	Lesson 9Michael J. Sandel on Kant: Freedom and Morality(説明文。プレゼンテーションを聞く。) 機能：説明する，報告する，要約する 文法事項：倒置, 不定詞(2)[独立不定詞], 省略	小テスト  ノート・ワークブック提出
	2 月	Lesson 10Donald Woods: Real Journalism Takes Courage(ノンフィクションを読む) 機能：理由を述べる，要約する 文法事項：関係代名詞(3)[前置詞 + 関係代名詞, 文や節を 受ける which], 分詞構文[not + ~ing, having + 過去分詞, 独立分詞構文]	小テスト  【学年末考査】
	3月	Read On から 2, 3 作品を選択して読む	
春季休業			

